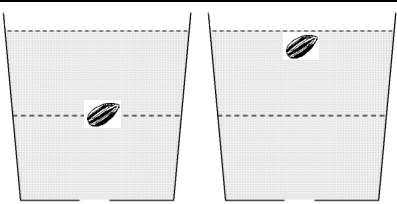
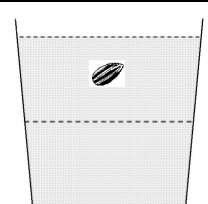
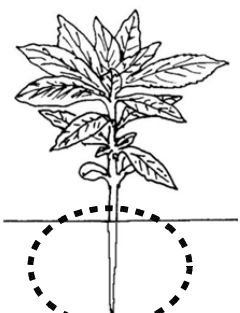
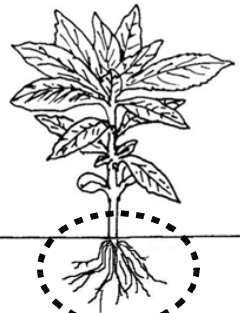



平成25年度評価問題「ゆうチャレンジ」（熊本県学力調査） 小学校3年理科 解答及び配点一覧 No. 1  
※解答例であり，同意であれば可

大問	中間	小問	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点																	
1	28点	(1)	①	技能	 <p>○ポットの半分くらいの深さ，または土がかぶっている程度の深さに種の絵を描いている。</p>	1	 <p>○人差し指の第一関節の長さ程度の深さに種の絵を描いている。（半分より上）</p>	3																	
		(2)	②	知識理解			子葉	3																	
		(3)	③	知識理解			葉（本葉も可）	2																	
		(4)	④	技能	 <p>○地中に根があることは理解しているが，明らかに実際の様子と違う描き方をしている。</p>	2	 <p>○たくさんの根が枝分かれして伸びている様子を描いている。</p>	5																	
		(5)	⑤	知識理解			葉	3																	
			⑥	知識理解	○「くき」または「根」いずれか1つを書き，もう一つは無答あるいは誤答	3	○順不同で ・くき ・根	6																	
		(6)		⑦	思考表現	<table><tr><th>基 準</th><th>採点内容</th><th>配点</th><th>解答状況</th></tr><tr><td>基準①</td><td>葉が増え茎が伸びた後の成長</td><td>2</td><td>○花が咲くことを書いている。</td></tr><tr><td>基準②</td><td>花が咲いた後の様子</td><td>2</td><td>○実ができることを書いている。</td></tr><tr><td>基準③</td><td>実ができた後の様子</td><td>2</td><td>○ハウセンカやヒマワリが枯れていくことを書いている。</td></tr></table>	基 準	採点内容	配点	解答状況	基準①	葉が増え茎が伸びた後の成長	2	○花が咲くことを書いている。	基準②	花が咲いた後の様子	2	○実ができることを書いている。	基準③	実ができた後の様子	2	○ハウセンカやヒマワリが枯れていくことを書いている。			
						基 準	採点内容	配点	解答状況																
						基準①	葉が増え茎が伸びた後の成長	2	○花が咲くことを書いている。																
						基準②	花が咲いた後の様子	2	○実ができることを書いている。																
基準③	実ができた後の様子					2	○ハウセンカやヒマワリが枯れていくことを書いている。																		
<p>《配点例1》 ・花が咲いた後，枯れる。 基準①2点 基準②0点 基準③2点</p> <p>・実ができて枯れる。 基準①0点 基準②2点 基準③2点</p> <p>・花が咲いて実ができる。 基準①2点 基準②2点 基準③0点</p>	4					<p>《配点例》 ・花が咲いた後，実ができて枯れる。 基準①2点 基準②2点 基準③2点</p>	6																		
<p>・実ができて枯れる。 基準①0点 基準②2点 基準③2点</p>	4																								
<p>・花が咲いて実ができる。 基準①2点 基準②2点 基準③0点</p>	4																								
<p>《配点例2》 ・花が咲く。 基準①2点 基準②0点 基準③0点</p> <p>・実ができる。 基準①0点 基準②2点 基準③0点</p>	2																								
			<p>《配点例3》 ・実をつけた後，花が咲いて枯れる。 基準①0点 基準②0点 基準③0点 ※成長の順序が違う。</p>	0																					

平成25年度評価問題「ゆうチャレンジ」（熊本県学力調査） 小学校3年理科 解答及び配点一覧 No.2  
※解答例であり、同意であれば可

大問	中間	小問	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点	
22点	2	(1)	ア	⑧	技能		③	2	
			イ	⑨	思考表現	○車の走る距離と風の強さを関連付けて説明しているが、不十分である。 ・風の強さが違うと車の走る距離も変わる。	3	○実験結果から、車の走る距離と風の強さを関連付けて説明している。 ・弱い風よりも強い風の方が車は遠くまで走る。 ・風が強いほど車の走る距離は長い。	6
	(2)	ア	⑩	技能			○ゴムを使った実験の安全に関する注意事項を具体的に書いている。 ・ゴムを伸ばしすぎない。 ・ゴムを人に向けて飛ばさない。 ・フックがはずれないようにとめる。など	3	
		イ	⑪	思考表現			○5 c mより長く、1 0 c mより短い範囲で書いている。	3	
			⑫	思考表現	○説明が具体的ではない。 ・ゴムを伸ばす長さによって、車の走る距離が変わるから。	2	○実験結果を考えの根拠として具体的に理由を説明している。 ・5 c mだと2 mくらいで車は止まり、1 0 c m伸ばすと8 mくらいで車は止まるからその間がいいと考えたから。	5	
	【授業改善の視点】 実験キット等を活用すると、ゴムを「5 c m」や「1 0 c m」に伸ばしたときのやり方だけにこだわってしまい、伸ばす長さを微調整しない児童もいる。実験結果を根拠に、「どれくらいゴムを伸ばせばちょうどいいくらいに走るのか」という見通しをもたせるとともに、自由な長さに設定できる実験器具の工夫をしてゲーム等の活動に臨ませる。								
			ウ	⑬	思考表現	・ゴムがもとにもどろうとするはたらき。	2	・ねじられたゴムがもとにもどろうとするはたらき。 (「ねじられた」は「ひねった」など同意の語句を用いている場合も可)	3
24点	3	(1)		⑭	知識理解	○どちらか一方が正答である。	1	○完答している。 ⑥・・・幼虫      ⑦・・・さなぎ	2
		(2)		⑮	知識理解			⑤	2
	(3)		⑯	技能	○説明が十分ではない。 ・幼虫（やご）はトンボになるから。 ・幼虫（やご）が登るため。	2	○幼虫の羽化について詳しく書いている。 ・幼虫（やご）が成虫になるときに登るため。	4	
	(4)		⑰	技能	○胸の部分だけにあしを描いているが、3対になっていない。	2	○胸の部分にあしを3対描いている。 	4	
				○胸以外の部分も含めてあしを3対描いている。	2				
	(5)		⑱	知識理解			○「いいえ」に○を付けている。	2	
			⑲	思考表現			○昆虫の条件に照らし合わせて、当てはまらない理由を書いている。 ・頭、胸、腹に分かれてないから。 ・あしが6本ではないから。	3	
	(6)			⑳	関心意欲態度			○選んだ昆虫がいそうな場所を書いている。 (例) 池	2
				㉑	関心意欲態度			○㉑で選んだ場所にいる、バッタ、チョウ、トンボ以外の昆虫を書いている。 (例) アメンボ	2
				㉒	知識理解	○㉑で書いた昆虫の正しい特徴を2つ書いている。  ○㉑で書いた昆虫の正しい特徴を1つ書いている。	2  1	○㉑で書いた昆虫の正しい特徴を3つ書いている。 (例) ・アメンボの体は、頭、むね、はらの3つに分かれている。 ・アメンボのあしは、むねに6本ついている。 ・アメンボは、水に浮いて生活している。など	3

※解答例であり，同意であれば可

大問	中問	小問	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点	
4 26 点	(1)		㉓	思考表現			㊸	3	
			㉔	思考表現	基準	採点内容	配点	解答状況	
					基準①	影のでき方	3	○「太陽」という言葉を使って、太陽の位置の反対側に影ができることや太陽とビルの位置関係について書いている。	
					基準②	ビルとの位置関係	2	○㊸のビルの屋上が、㊹のビルの影になることを書いている。	
					≪配点例1≫ ・影は、太陽の向きと反対側にできるから。 基準①3点 基準②0点  ≪配点例2≫ ・㊸のビルの屋上は、㊹のビルの影になるから。 基準①0点 基準②2点		3	≪配点例1≫ ・影は、太陽の向きと反対側にできるので、㊸のビルの屋上は、㊹のビルの影になるから。 基準①3点 基準②2点	5
	2	≪配点例2≫ ・太陽が㊹のビルの向こう側にあり、㊸のビルの屋上は㊹のビルの影になるから。 基準①3点 基準②2点	5						
	(2)		㉕	思考表現	○正答を1つだけ解答している。 ・㊸ ・㊹	2	○正答のみを2つ書いている。 ・㊸, ㊹	5	
					○2つの解答中1つだけが正答である。 ・㊸と㊹ ・㊸と㊹ (または㊺)	2			
	(3)		㉖	知識理解	○最後の3つの□に、東、南、西と書いている。(太陽の動き方が正答) ○最初の□に南とだけ書いている。	2 1	○南、東、南、西の順で書いている。	3	
	(4)		㉗	技能			㊸	2	
㉘			技能			東	2		
(5)		㉙	関心意欲態度	○太陽の光のはたらきを生活に利用したものを1つ書いている。 ・魚の干物をつくる。 ・干し柿をつくる。 ・ふとんを干す。 ・温室。 ・ビニルハウス。 ・ソーラークッカー。 ・太陽光発電。 など	3	○太陽の光のはたらきを生活に利用したものを2つ書いている。 ・魚の干物をつくる。 ・干し柿をつくる。 ・ふとんを干す。 ・温室。 ・ビニルハウス。 ・ソーラークッカー。 ・太陽光発電。 など	6		

【授業改善の視点】  
理科学習の有用感のもとせ方も課題となっている。日常生活の中には、様々な科学的な見方や考え方が活用されている。単元の導入で、これから学習することにつながる事象から課題づくりをしたり、単元のまとめで、学んだことを生かしたものづくりをしたり、課題解決の体験活動をしたりするなど、理科学習が身の回りのくらしに生かされていることが実感できる活動を取り入れたい。